AKITA 2026

第50回全国高等学校総合文化祭

あきた総文2026

放送部門 実施要領

大会マスコットキャラクター
「 あきたぽ 」

開催期間：令和８年７月２９日（水）～７月３０日（木）

会　　場：大仙市大曲市民会館

１　運営方針

（１）「輝く稲穂に廻らす想い　おがれ若人　美の国秋田に今集え」の大会テーマを基本方針として、大会運営を「放送部活動の成果を総合的に発表する場」と捉え、運営に携わる生徒たちが主体的に大会を運営することができるよう、指導・助言を行う。

（２）自主的・積極的に行動する大会運営を体験することで、運営に携わる生徒たちの人間的な成長を目指す。

（３）全国の放送部員たちとの交流を通じて、郷土の歴史・文化等について改めて考える機会とする。

２　開催目的

（１）全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。

（２）作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめなおす。

（３）美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現のすばらしさを再認識する。

３　日時

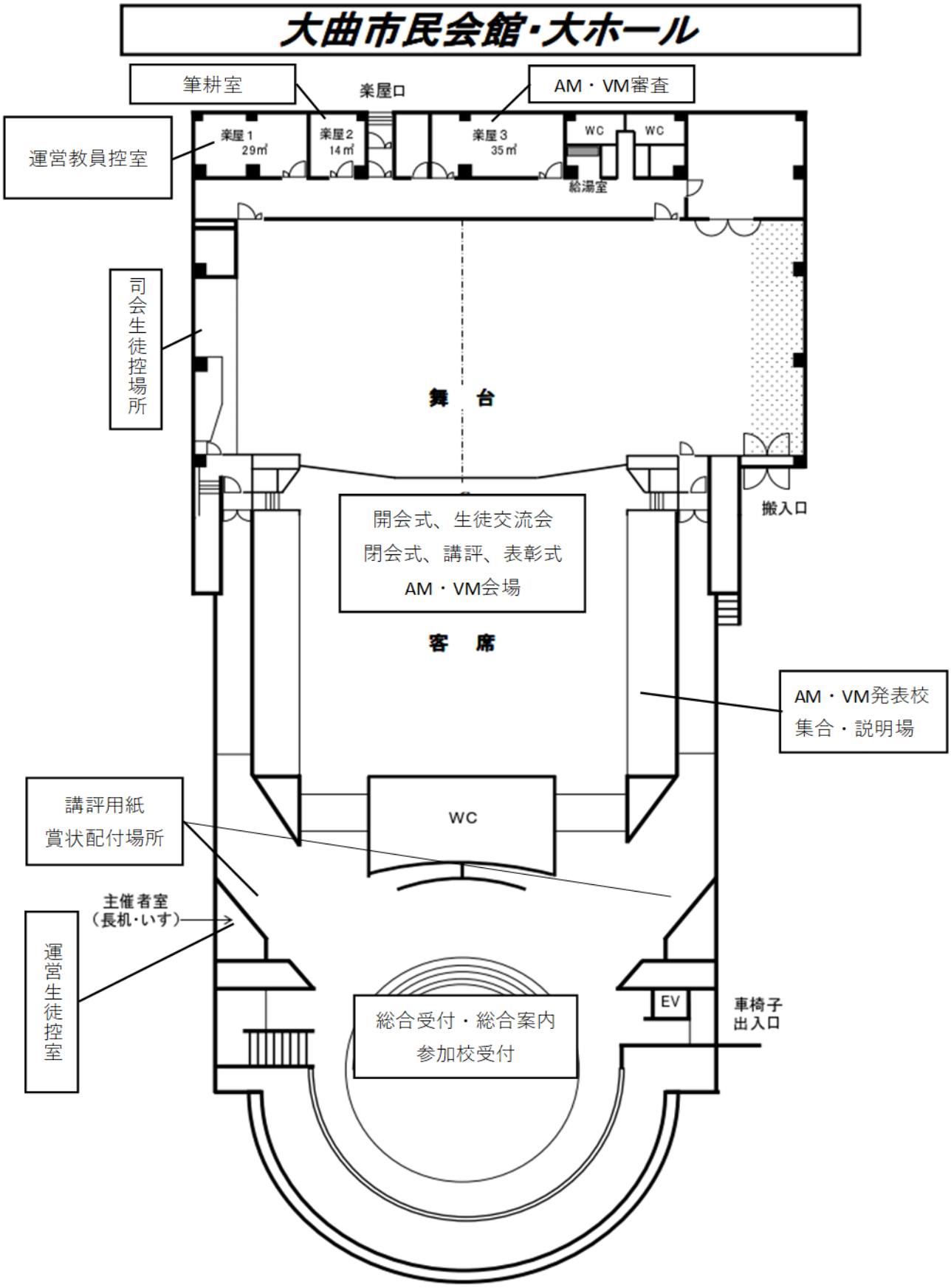
令和８年７月 29 日（水）　午前９時から午後６時まで（予定）

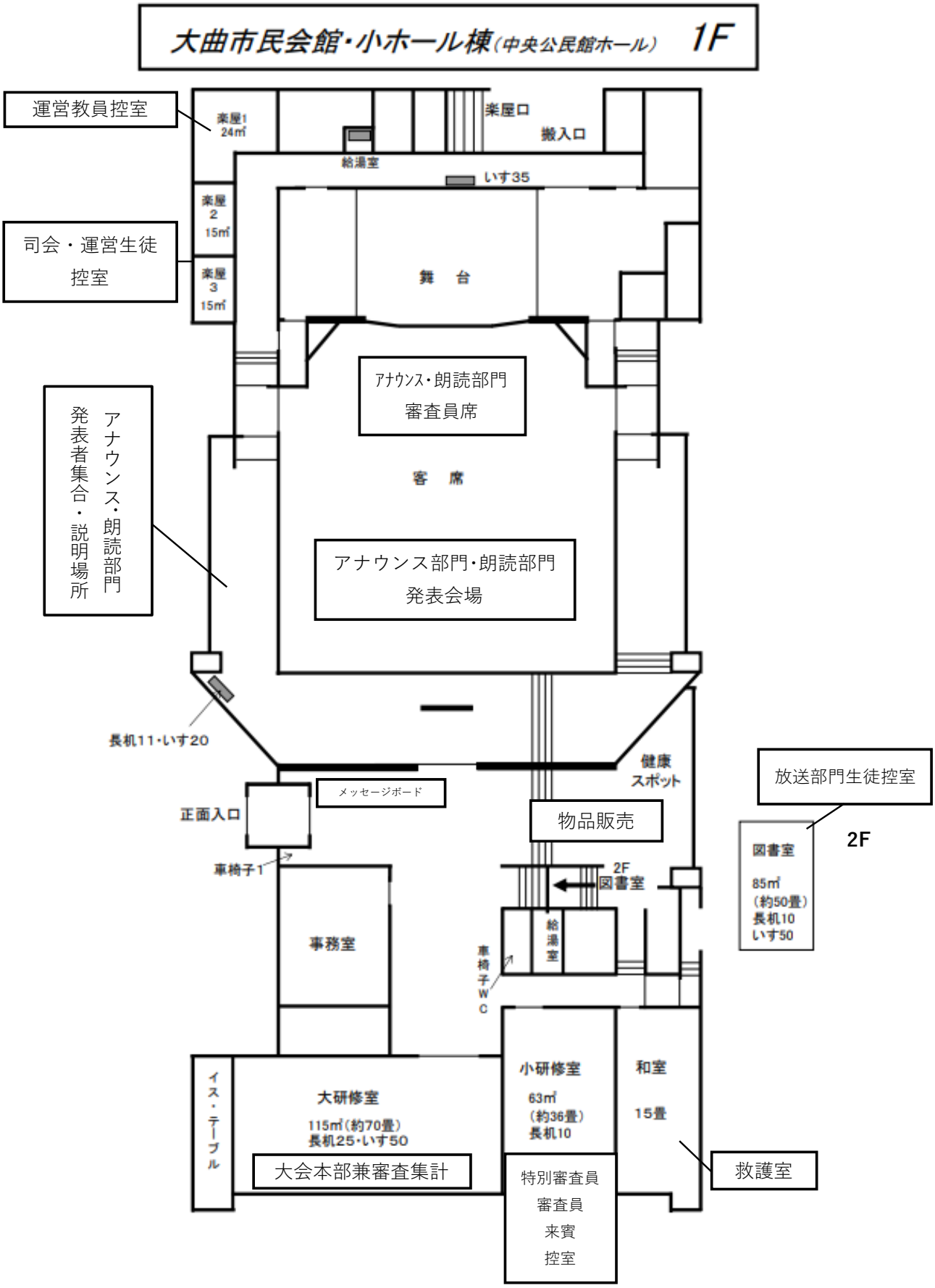
７月 30 日（木）　午前９時から午後５時まで（予定）

４　会場

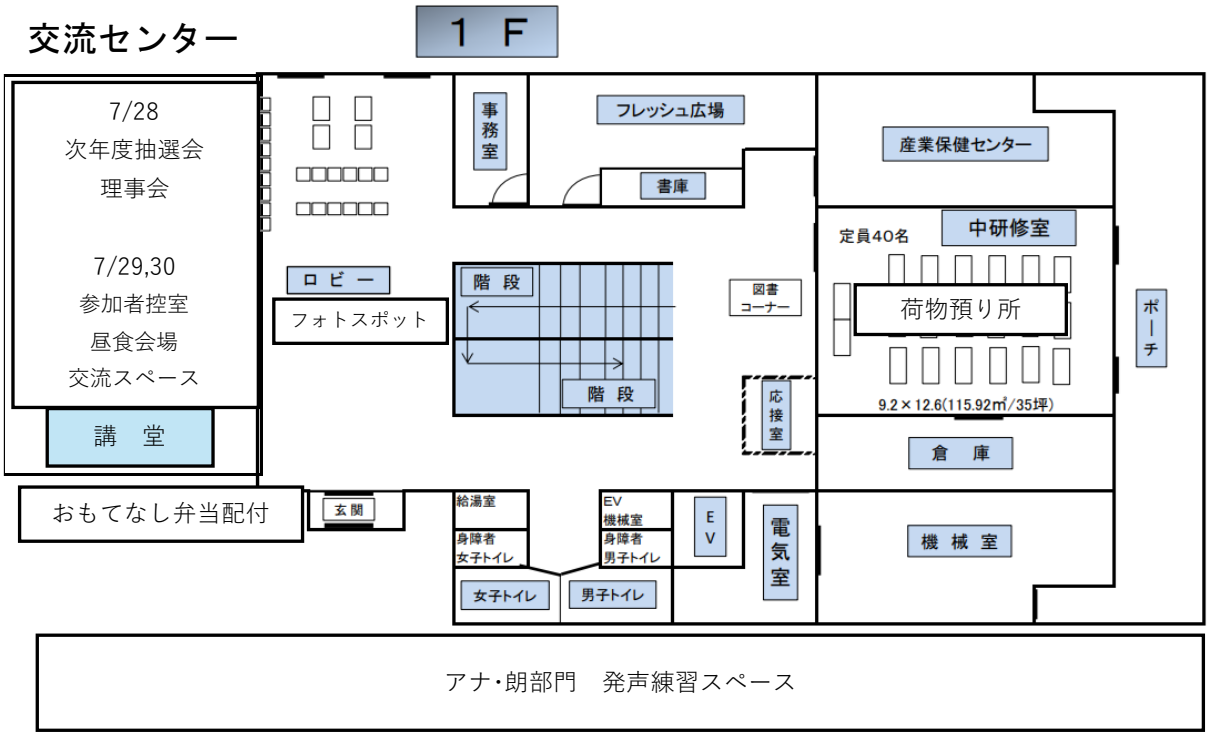
会場名	大曲市民会館・大曲交流センター
所在地	〒014-0063　秋田県大仙市大曲日の出町２丁目６番50号
連絡先	TEL　0187-63-8766
HPアドレス	https://www.city.daisen.lg.jp/archive/p20250313133202

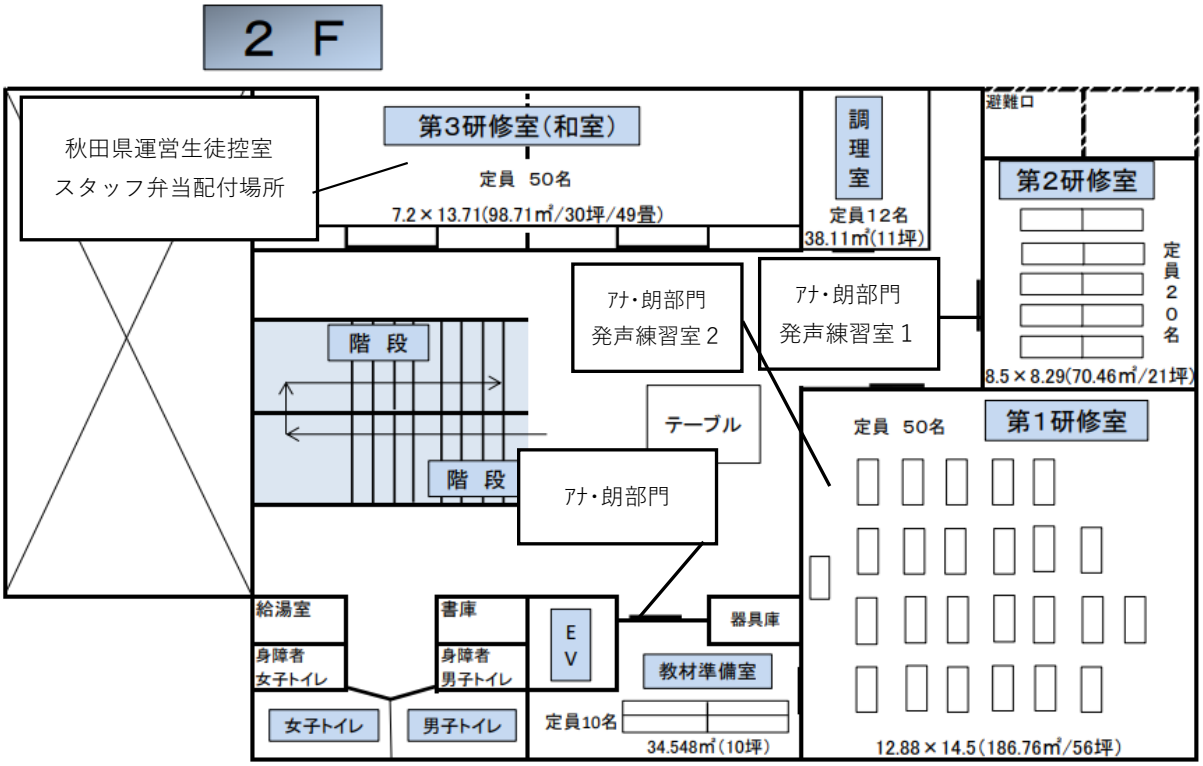
５　会場図、アクセス


大曲市民会館・大ホール
筆耕室
楽屋口
AM・VM審査
運営教員控室
楽屋1
29㎡
楽屋2
14㎡
楽屋3
35㎡
WC
WC
給湯室
司会生徒控場所
舞　台
搬入口
開会式、生徒交流会
閉会式、講評、表彰式
AM・VM会場
客　席
AM・VM発表校
集合・説明場
講評用紙
賞状配付場所
WC
主催者室
（長机・いす）
運営生徒控室
総合受付・総合案内
参加校受付
EV
車椅子
出入口


大曲市民会館・小ホール棟（中央公民館ホール）　1F
運営教員控室
楽屋1
24㎡
楽屋口
搬入口
給湯室
いす35
楽屋
2
15㎡
楽屋
3
15㎡
司会・運営生徒
控室
舞　台
ｱﾅｳﾝｽ・朗読部門
審査員席
客　席
アナウンス・朗読部門
発表者集合・説明場所
アナウンス部門・朗読部門
発表会場
長机11・いす20
健康
スポット
放送部門生徒控室
メッセージボード
正面入口
物品販売
2F
車椅子1
2F
図書室
図書室
85㎡
（約50畳）
長机10
いす50
事務室
給湯室
車椅子WC
イス・テーブル
大研修室
115㎡（約70畳）
長机25・いす50
小研修室
63㎡
（約36畳）
長机10
和室
15畳
大会本部兼審査集計
特別審査員
審査員
来賓
控室
救護室

交流センター


１ Ｆ
7/28
次年度抽選会
理事会
7/29,30
参加者控室
昼食会場
交流スペース
講　堂
おもてなし弁当配付
玄関
事務室
フレッシュ広場
書庫
産業保健センター
定員40名
中研修室
荷物預り所
9.2×12.6(115.92㎡/35坪)
ポーチ
ロビー
フォトスポット
階　段
階　段
図書コーナー
応接室
倉　庫
給湯室
身障者女子トイレ
女子トイレ
男子トイレ
EV機械室
身障者男子トイレ
EV
電気室
機　械　室
アナ・朗部門　発声練習スペース


２ Ｆ
秋田県運営生徒控室
スタッフ弁当配付場所
第3研修室(和室)
定員　50名
7.2×13.71(98.71㎡/30坪/49畳)
調理室
定員12名
38.11㎡(11坪)
避難口
第2研修室
定員20名
8.5×8.29(70.46㎡/21坪)
ｱﾅ・朗部門
発声練習室２
ｱﾅ・朗部門
発声練習室１
階　段
階　段
テーブル
ｱﾅ・朗部門
定員　50名
第1研修室
給湯室
身障者女子トイレ
女子トイレ
男子トイレ
書庫
身障者男子トイレ
EV
器具庫
教材準備室
定員10名
34.548㎡(10坪)
12.88×14.5(186.76㎡/56坪)

６　審査員（敬称略）

（１）オーディオメッセージ部門

元 祖 爆 笑 王	放送作家（特別審査員）
成　田　洋　一	映画監督
入　沢　岳　之	ＮＨＫ秋田放送局コンテンツセンター長
利　部　昭　勇	ＡＢＳ秋田放送　編成局次長兼ラジオ放送部長　ディレクター
高　橋　　航	エフエム秋田　常務取締役

（２）ビデオメッセージ部門

元 祖 爆 笑 王	放送作家（特別審査員）
成　田　洋　一	映画監督
入　沢　岳　之	ＮＨＫ秋田放送局コンテンツセンター長
太　田　朋　孝	ＡＢＳ秋田放送　報道制作局報道制作部主任　記者・ディレクター
斉　藤　洋　樹	ＣＮＡ秋田ケーブルテレビ　クリエイト本部　マネージャー

（３）アナウンス・朗読部門

堀　井　美　香	フリーアナウンサー（特別審査員）
佐　藤　誠　太	ＮＨＫ秋田放送局　アナウンス副部長
酒　井　茉　耶	ＡＢＳ秋田放送　報道制作局報道制作部主任　アナウンサー
竹　島　知　郁	ＡＫＴ秋田テレビ　報道局　副部長
塩　畑　弘　之	ＡＡＢ秋田朝日放送　報道制作局長

７　来賓（敬称略）

老　松　博　行　　大仙市長
伊　藤　雅　巳　　大仙市教育委員会教育長

８　高等学校文化連盟関係者（敬称略）

宮　嶋　淳　一　　高等学校文化連盟全国放送専門部 会長
宮　岸　祐　介　　高等学校文化連盟全国放送専門部 副部会長
田　口　　康　　高等学校文化連盟全国放送専門部 副部会長
植　田　祐　一　　高等学校文化連盟全国放送専門部 事務局長
佐　賀　　博　　高等学校文化連盟全国放送専門部 事務局次長
志　村　結　城　　高等学校文化連盟全国放送専門部 事務局次長

９　大会日程

月日	時間	内容		会場
7月28日（火）	12:00～17:00	全国参加校受付		大曲市民会館　大ホール１階 ロビー
	13:30～	抽選会・理事会（都道府県代表者会議）受付		大曲交流センター　１階 講堂
	14:00～	抽選会		大曲交流センター　１階 講堂
	14:30～17:00	理事会（都道府県代表者会議）		大曲交流センター　１階 講堂
7月29日（水）	08:30～	受付		大曲市民会館　大ホール１階 ロビー
	08:45～	大ホール・小ホール開場		
	09:15～09:40	開会式		大曲市民会館　大ホール
	大曲市民会館　大ホール		大曲市民会館　小ホール	
	10:10～15:00	ＡＭ部門発表（昼食休憩有）	10:10～12:30	朗読部門発表（午前）
	15:10～18:30	ＶＭ部門発表	13:15～17:05	朗読部門発表（午後）
	18:45～19:40	閉会式リハーサル		
7月30日（木）	08:30～	受付		大曲市民会館　大ホール１階 ロビー
	08:30～	大ホール・小ホール開場		
	大曲市民会館　大ホール		大曲市民会館　小ホール	
	09:00～12:20	ＶＭ部門発表	09:00～11:40	アナウンス部門発表（午前）
	13:10～15:20	ＶＭ部門発表	12:35～15:20	アナウンス部門発表（午後）
	15:45～16:10	生徒交流会		大ホール
	16:30～17:00	講評、表彰式、引継式、閉会式		大ホール

◎開会式

（１）オープニングイベント
（２）開会宣言
（３）司会あいさつ
（４）主催者あいさつ（高等学校文化連盟全国放送専門部　会長　宮嶋　淳一）
（５）来賓紹介・来賓あいさつ（大仙市長　老松　博行）
（６）生徒部門別部会部会長あいさつ（秋田県立由利高等学校　佐々木奏汰）
（７）審査員紹介
（８）諸連絡

◎表彰式

（1）審査結果発表
（2）表彰

◎閉会式

（1）主催者挨拶（第５０回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会放送部門部会長　田口　康）
（2）次年度開催県挨拶
（3）閉会宣言

10　参加校の日程詳細

（1）オーディオメッセージ（AM）部門　（大ホール）

発表校代表生徒は指定時間までに集合場所（大ホール上手通路）に集合し、係の指示に従ってください。
発表はブロックごとに行います。該当の都道府県は時間厳守で集合してください。

（2）ビデオメッセージ（VM）部門　（大ホール）

発表校代表生徒は指定時間までに集合場所（大ホール上手通路）に集合し、係の指示に従ってください。
発表はブロックごとに行います。該当の都道府県は時間厳守で集合してください。

（3）朗読部門（小ホール）

発表生徒は指定時間までに集合場所（小ホール入口左側）に集合し、係の指示に従ってください。
発表はブロックごとに行います。該当の都道府県は時間厳守で集合してください。

（4）アナウンス部門（小ホール）

発表生徒は指定時間までに集合場所（小ホール入口左側）に集合し、係の指示に従ってください。
発表はブロックごとに行います。該当の都道府県は時間厳守で集合してください。

11　参加校への注意事項

感染症対策について

- 当部門大会は、「第５０回全国高等学校総合文化祭（あきた総文２０２６）感染症対策実施要項」に記載の内容を遵守し、大会の運営に当たります。

- 手洗いを心掛けるとともに、必要に応じて各自の判断でマスク着用をお願いします。また、安全な大会の実現のため、滞在中の過ごし方にも十分御注意いただき、感染症対策を意識した行動を心掛けていただきますようお願いいたします。

一般的な注意事項

- **昼食について**

(1) 昼食会場　交流センター１階　講堂　※大ホール・小ホールでは食事できません。

(2) おもてなし弁当配付について

	日　時	場　所
弁当引換	７月２９日、３０日 11:00 から 13:00 まで	**保冷車** （交流センター入り口付近に配車予定） 配付場所は、当日ご連絡します。
弁当容器回収	７月２９日、３０日 14:00 まで 会場内に捨てることは絶対にやめてください	

- **救護について**

救護室は、小ホール１階和室です。運営スタッフが御案内いたしますので、お声がけください。

- **荷物預かりについて**

会場施設の仕様上、十分な広さの荷物置き場を確保できません。宿泊先に預けたり、主要駅のコインロッカーを利用したりすることで、できるだけ会場に大きな荷物をお持ちにならないよう、御協力よろしくお願いします。

（7/29、7/30 のみ、交流センター中研修室にて、荷物をお預かりできます。
キャリーケースなどのホール内に持ち込めないサイズに限らせていただきます。）

- **その他**

⑴大会期間中にお困りの際は、大ホール１階の総合案内にお申し出ください。
⑵会場内では、スマートフォン、時計のアラーム、ストップウォッチ、ビデオ機器等の操作音が出ないようにお願いいたします。また、録音・録画物等の２次利用は固く禁止します。
⑶会場施設内の電源コンセント類の使用は禁止します。
⑷フラッシュ撮影は御遠慮ください。また、三脚は通路に置かず、周囲の迷惑にならないよう御使用ください。
⑸ゴミは各自お持ち帰りいただくか、所定のゴミ箱に捨てるようお願いします。
⑹賞状等は、閉会式後に大ホールのホール入り口前でお渡しします。入賞した皆さんは、必ずお立ち寄りください。
⑺交流センター駐車場のキッチンカーブースをご利用する際は、熱中症や食中毒には十分にお気をつけください。

アナウンス・朗読部門についての注意事項

- **発声練習について**

日時		場所	注意事項
7月２９日（水）	8:45～15:50	交流センター２階 練習室１～３	部屋が狭いので、譲り合ってご利用ください。 荷物を置いたままにしないでください。 部屋の備品には触れないでください。
7月３０日（木）	8:30～14:10		

- **発表者の動き**

(1)集合場所（小ホール入口左側）に集合

朗読部門	**７月２９日（水）**
ブロック	集合時刻
A	9：50
B	10：35
C	11：25
D	12：55
E	13：40
F	14：25
G	15：15
H	16：00

集合時間厳守！

アナウンス部門	**７月３０日（木）**
ブロック	集合時刻
A	8：40
B	9：20
C	10：05
D	10：45
E	12：15
F	12：55
G	13：40
H	14：20

(2)発表者への説明
　舞台上の動きを説明します。説明のあと、誘導時間まで読みの確認程度の声出しができます。
　（大きな声を出しての発声練習は御遠慮ください。）
(3)発表会場へ誘導
　係の生徒が、発表会場（ステージ）へ順次誘導します。
(4)６人ずつ、舞台で発表します。
(5)終了したら、６人ずつステージ上手から退場します。
　※ 詳細は、当日連絡します。

- **発表内容について**

アナウンス部門：学校名・氏名・原稿

朗読部門　　：**本文のみ**

※ 両部門とも、エントリー番号はコールしません。

※ 発表者情報を、スクリーンに投影します。

- **見学者の発表会場への出入りについて**

ブロック間の休憩時（約 10 分）です。速やかな入れ替えに御協力ください。

- **アナウンス・朗読部門のモニターについて**

会場前・発声練習会場前に設置してあるモニターで、ホール内の様子を確認できます。

- **講評用紙について**

大ホールのホール入り口付近にある配付場所より受け取り、お持ち帰りください。

- **特別審査員による全体講評について**

特別審査員による全体講評は、７月３０日の生徒交流会終了後、表彰式・閉会式に先立って大ホールで行います。（約５分間）

ＡＭ・ＶＭ部門についての注意事項

- **制作代表者（１名）の動き**

(1)集合場所（大ホール入口 右側）に集合

ＡＭ部門	７月２９日（水）
ブロック	集合時刻
A	9：55
B	10：55
C	12：45
D	13：45

ＶＭ部門	７月２９日（水）・３０日（木）
ブロック	集合時刻
A	**7/29** 14：55
B	16：00
C	17：10
D	**7/30** 8：45
E	9：50
F	11：00
G	12：55
H	14：00

(2)発表会場へ誘導

大ホール入口右手の集合場所から発表校控席まで誘導いたします。

(3)舞台上での動き

制作代表者は作品上映時に、控席より登壇し、ステージ上の発表席で、学校名、作品タイトルのコールをお願いします。（**エントリー番号はコールしないでください。**）上映中は、ステージ上の椅子に着席してください。上映が終わりましたら、軽く一礼し、元の控席にもどります。

- **見学者の発表会場への出入りについて**

番組上映中の出入りはできません。

- **ＡＭ・ＶＭ部門のモニターについて**

会場前・交流センター講堂に設置してあるモニターで、ホール内の様子を確認できます。

- **講評用紙について**

大ホールのホール入り口付近にある配付場所より受け取り、お持ち帰りください。

- **特別審査員による全体講評について**

特別審査員による全体講評は、７月３０日の生徒交流会終了後、表彰式・閉会式に先立って大ホールで行います。（約５分間）

12　諸会議

名　称	日　程	時　間	会　場
次年度抽選	令和８年７月 28 日（火） （予定）	14：00～14：30	大曲交流センター講堂
理事会		14：30～16：00	

※　常任理事会は、７月 18 日（土）16:00～オンラインで行います。

13　問合せ先

	放送部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒015-8543 由利本荘市川口字愛宕山 1-1	〒010-0951　秋田市山王四丁目 1-2
名　称	秋田県立由利高等学校内 第５０回全国高等学校総合文化祭 放送部門代表委員 工藤（くどう）　卓哉（たくや）	秋田県教育庁高校教育課 全国高等学校総合文化祭推進室内 第５０回全国高等学校総合文化祭 秋田県実行委員会事務局
連絡先	TEL　080－5503－2967 E-mail　housou@e-akita.ed.jp	TEL　018-860-1433 E-mail kousoubun2026@pref.akita.lg.jp
その他	大会公式ウェブページに情報を掲載しますので、定期的に確認ください。 https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/ また、秋田県高等学校文化連盟放送部会のホームページには、詳細の連絡と掲示板を設置する予定です。こちらも定期的に確認ください。 https://www.ahs-bc.jp/ 問い合わせにつきましては、代表委員にお願いします。	

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

Ⅰ　大会参加に当たっての留意事項

1　健康（体調）管理に十分気をつけてください。

① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
⑤ 医療機関での受診費用は実行委員会で負担できません。
　なお、マイナンバーカードがない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2　大会参加時のお願い

① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
　【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
　　https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状など
　また、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談の上、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
④ 大会期間中に**医療機関を受診した**場合は、大会公式ウェブサイトの**【受診報告フォーム】から必ず報告**してください。
⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3　貴重品・手荷物は自己管理してください。

4　自然災害に備えましょう。

① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
② 災害時の安否確認
　地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
　詳しくは各電話会社に確認してください。
　〇災害用伝言板サービス（携帯電話）　携帯電話会社各社から提供されています。
　〇災害用伝言ダイヤル「１７１」（一般電話、公衆電話、携帯電話）ＮＴＴから提供されています。
　　URL　：　https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/goriyou.html

5　ツキノワグマに注意してください。

○クマに出会わない・鉢合わせを避ける	声や音で人の存在をアピールする。
○もしもクマと出会ってしまったら	ゆっくり後ずさりしてクマとの距離を取る。 背中を見せて走ってはいけません！ 近くに建物や車があれば、その中に避難する。 障害物（電柱・塀・木）を挟むように後ずさりする。
○もしもクマに襲われそうになったら	顔と頭を守る（両手を首の後ろで組んで顔を地面に伏せる姿勢をとる）。

来県前に秋田県が公開している動画の視聴及び秋田県公式サイトからツキノワグマ情報を確認することをおすすめします。また、引率者の方は秋田県公式サイトに掲載されているクマダスに登録するなどして、秋田県や開催自治体が発信する情報をこまめにチェックしてください。

・ツキノワグマ出前講座動画（生態編）　https://www.youtube.com/watch?v=8bdPijwUBv4
・ツキノワグマ出前講座動画（対策編）　https://www.youtube.com/watch?v=-u454veUOTk
・美の国あきたネット（秋田県公式サイト）　https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295

Ⅱ　緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」で情報を確認してください。
併せて大会公式ＳＮＳ（インスタグラム）でも緊急時の情報発信を行います。
迅速な情報取得のため、事前にフォローをお願いいたします。

大会公式ウェブサイト　　大会公式インスタグラム

Ⅲ　開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」などにより、最新情報を入手してください。

当日の部門大会開始時刻の繰り下げの場合	宿舎又は自宅にいる場合	・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、大会公式ウェブサイト等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げが決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として、開場しません。

Ⅳ　体調不良者やけが人が発生した場合の対応

1　会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

2　宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。（次頁の「大会会場外における救護対応フォローチャート」をご覧ください）
※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。

3　大会会場外における救護対応フローチャート

①　緊急を要する場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車の出動要請

症状が緊急を要すると判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て直ちに救急車の出動要請を行う。

部門運営本部への報告

救急車の出動要請後、引率者は速やかに部門運営本部に報告する。

大会運営本部への報告（受診後）

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会本部に報告する。

受信報告フォーム

② 緊急を要しない場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車要請の判断

引率者は、救急車の出動要請を行うか判断する。

医療機関等の確認

救急車の出動要請は必要ないと判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て、医療機関等を確認する。実際に受診する際は、事前に医療機関に受診の可否を確認する。

大会運営本部への報告（受診後）

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会運営本部に報告する。

受信報告フォーム

○ 受診可能な医療機関等を探すには、「医療情報ネット（ナビイ）」で検索
https://www.iryou.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize

Ⅴ 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。

自身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

Ⅵ 緊急連絡先（大会期間中）

放送部門運営本部　080-5503-2967

第５０回全国高等学校総合文化祭（あきた総文２０２６）における
個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

第５０回全国高等学校総合文化祭（あきた総文２０２６）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うことになりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報ＰＲ活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

１　個人情報の内容

（1）参加者の氏名、学校名、学年、性別
（2）競技・審査結果
（3）参加者及び展示発表作品の写真、映像等

２　個人情報の利用目的

（1）プログラム、部門作品集等への掲載
（2）実施要領、運営要領等への掲載
（3）展示キャプション等への掲載
（4）会場内アナウンス等
（5）大会公式ウェブサイト、大会公式ＳＮＳ、記録集、記録ＤＶＤ等記録関係資料への掲載
（6）報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ウェブサイト、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）
（7）総文祭後催県、地方公共団体等への提供
（8）ＷＥＢ開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

３　個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

４ その他

（1）演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。
（2）個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>
第５０回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局
（秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内）
TEL：018-860-1433　E-mail：kousoubun2026@pref.akita.lg.jp